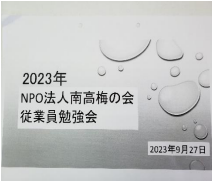

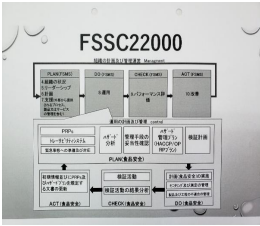

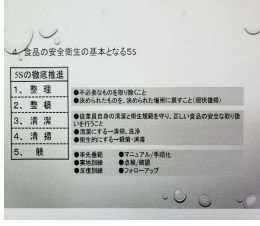
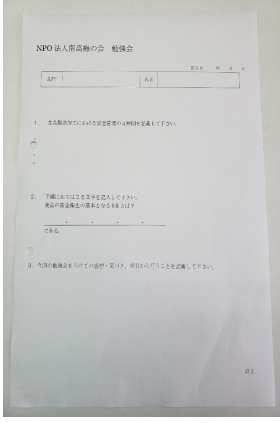
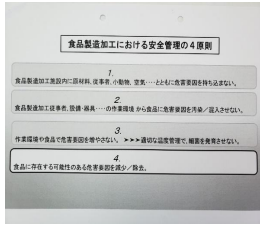


# 就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	NPO法人南高梅の会	事業所番号	3012125054
住所	和歌山県日高郡みなべ町芝222-1	管理者名	松田 亜希子
電話番号	0739-84-2020	対象年度	令和6年

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所: 南高梅の会        実施日程: 令和5年9月27日(水)        実施した生産活動: 安全な食品についての勉強会        利用者数: 18名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>    
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>食品を扱っている自覚を高める。        食品衛生の専門的な知識を身に付ける。</p>	 
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>別紙参照</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

今回は、食品安全の基本的なPRPの知識を身に付けてもらうことを目的とした研修を行いました。日々、食品取扱業務を行っていて、無意識にやっていることが食品衛生管理的に、どんな意味があるのかを理解してもらえたと思います。

連携先企業名	有限会社 紀州高田果園	担当者名	川畑
--------	-------------	------	----

## 食品安全勉強会

R5.9.27(水)13:00~14:00

講師:紀州高田果園川畑様

### アンケートまとめ

～今回の勉強会をうけての感想・気づき、明日から行うこと～

- ・きれいにしなければならない
- ・気を付けて清潔にして物を大事にしたい
- ・きれいにしなければ菌とか入って後々大変なことになるのでなるべく気を付けて清潔にしていきたい。
- ・指示された通りにする。じゅうてんに確認する。
- ・話を聞いて勉強になった。
- ・消費者が安心して頂けるように徹底的に管理しなければならない事を常に意識するように心がけます。
- ・梅パック詰めをゴミ・虫とか毛などないか確認してパックを詰める。
- ・爪切りする。マスクを着用する。再確認
- ・爪切り・使ったものは元の位置に戻す。再確認
- ・かくにんをする。
- ・使った物を元の位置に戻す。これを徹底する。
- ・従業員が1人でも5Sなどを守らないことがあったら大変なことになると感じました。他店の食中毒の件も、他人事と思わず、他山の石にしなければならないと思いました。

## 就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	NPO法人南高梅の会	事業所番号	3012125054
住所	和歌山県日高郡みなべ町芝222-1	管理者名	松田 亜希子
電話番号	0739-84-2020	対象年度	令和6年

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所: 南高梅の会          実施日程: 令和6年2月16日(金)          実施した生産活動: 工場作業、干し芋作り、農園作業          利用者数: 18名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  <p>工場作業を体験していただきました。</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>全国的に行われている、人と自然をつなぐ『つなぐプロジェクト』。県外から来た一般の人と福祉施設 南高梅の会が梅作業を通して交流し地域活性につなげ、障がい者への理解を深める。今回は、神奈川県、群馬県、東京都、京都などからご参加いただく。</p>	<p>白干しの返しを体験していただきました。</p> 
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>自ら積極的に作業を教える姿や挑戦する姿がみられ参加者の人達と交流を深めることができた。</p>	 <p>全員で集まり自己紹介後、お弁当をいただきました。その後、それぞれ交流しました。</p>

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>参加者の方から、          『みんな本当に丁寧に仕事(作業)をしている』というお声が一番多くそれぞれに自信がついたと思う。          また参加者の中には京都からみなべ町に移住される方もいて、このつなぐプロジェクトがさらに地域活性に繋がるよう色んなたちで今後も交流を深めていきたい。</p>			
連携先企業名	有限会社 紀州高田果園	担当者名	高田智史